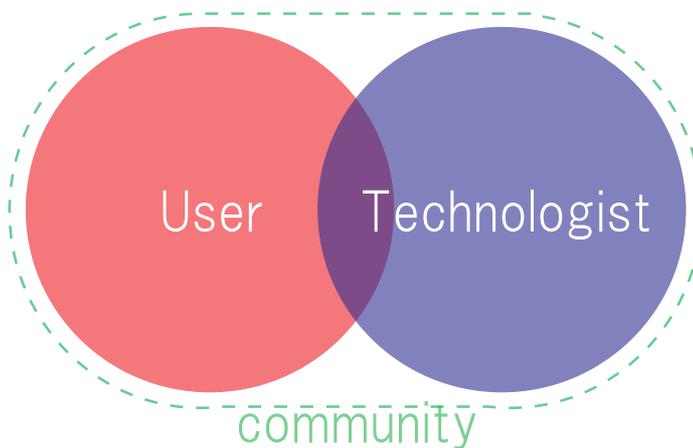


名古屋工業大学
コミュニティ創成教育研究センター

コミュニティ工学 フォーラム 2013



2
(土)
8

開始 13:00 終了 16:40
(受付開始 12:30 ~)

名古屋工業大学
51号館 5111

第I部 (13:00-14:30)

コミュニティ工学アワード公開審査会

学内外から寄せられたコミュニティ工学の優秀アイデアを紹介、および審査。

〔ゲスト審査員〕

松井 好直氏 (鶴舞公園緑化センター)

則竹登志恵氏 (玉野総合コンサルタント (株))

※その他、学内審査員3名。結果は第II部後半に発表。

参加方法

資料準備の都合上、当センターHPよりお申し込みいただくか、裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入いただきFAXでお申し込みください。どなたでも参加いただけます。参加費は無料です。

(2月6日締切)

第II部 (14:30-16:40)

講演「ユーザー視点から構想する技術開発のあり方
—福祉機器開発の場合—」

〔講師〕 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
福祉機器開発部福祉機器開発室長

硯川 潤

シンポジウム「コミュニティニーズと共進化する 工学技術」

都市工学、制御工学、情報工学の立場から、コミュニティと工学研究者のあり方を探る。

コーディネーター：浜田恵美子・名工大教授 (産学官連携等)

コメンテーター：硯川潤氏 (前掲)

パネリスト

：秀島栄三・名工大教授 (都市基盤計画)

森田良文・名工大教授 (機械力学・制御等)

伊藤孝行・名工大准教授 (知能情報学)

三矢勝司・名工大特任助教 (まちづくり)

問合せ・申し込み先

名古屋工業大学コミュニティ創成教育研究センター

電話 052-735-5334 FAX 052-735-5269

メール community-c@lab-ml.web.nitech.ac.jp

H P <http://community.web.nitech.ac.jp/>



新しい工学の 展開をめざして

コミュニティ創成教育センター長
大貫 徹

世界に先駆けて超高齢社会となった日本では、これまで以上に科学・技術の貢献が期待されています。とはいえ、高齢者のケアだけに偏った技術貢献では、社会の発展が望めません。いま求められているのは、高齢者が持続的に社会参加できる技術貢献です。それには、工学と人文社会科学が融合することを通じて「高齢者の生活空間を視座とした技術貢献」という斬新な発想が不可欠です。本センターは、こうした視点から、コミュニティを中心に多世代共生が可能となるような技術のあり方を理念的に追求すると同時に、実際に現場に出て、フィールドワークを通じて見出される、実践的な日常技術のあり方も探求したいと思っています。

第II部 講演講師

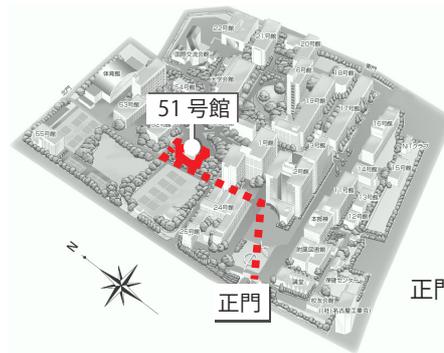


国立障害者リハビリテーションセンター
研究所福祉機器開発部福祉機器開発室長
独立行政法人科学技術振興機構
さきがけ研究員

碓川 潤
(すずりかわ じゅん)

東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻
博士課程修了。博士（情報理工学）。ユーザーニーズの
深い理解に立脚した評価支援手法の構築を目指す。

会場へのアクセス



〔名古屋市昭和区御器所町〕
JR 鶴舞駅 名大病院口
地下鉄鶴舞駅 4番出口
より 会場まで15分程度

正門から入ってまっすぐ進み、
左手に向かいます。
会場は、51号館1階です。

出演者の紹介

〔第I部〕

●ゲスト審査員

松井 好直氏（鶴舞公園緑化センター所長）

昭和44年度から平成22年度まで名古屋市役所に勤務。南
土木事務所長を最後に退職。現在、公益財団法人名古屋市み
どりの協会・緑化センター所長として鶴舞公園の管理・運営
業務に携わっている。

則竹登志恵氏（玉野総合コンサルタント（株）

建設技術部ランドスケープ課技術課長）

技術士（建設部門）、1級造園施工管理技士、1級土木施工
監理技士。公園緑地関係の計画・設計・管理検討の業務一筋
に20年以上携わる。私生活では家事と子育てに奮闘の日々
を送っている。

〔第II部〕

●コーディネーター：

浜田恵美子 教授（産学官連携等）

●コメンテーター：

碓川潤氏（前掲）

●パネリスト：

秀島栄三 教授（都市基盤計画）

森田良文 教授（機械力学・制御等）

伊藤孝行 准教授（知能情報学）

三矢勝司 特任助教（まちづくり）

コミュニティ工学フォーラム 2013 FAX用申し込み用紙（2月6日締切）

※いただいた個人情報は、コミュニティ創成教育研究センターに関する情報提供に使わせていただきます。

ふりがな		所属など	
参加者氏名			
連絡先	希望する連絡方法を1つ選んでご記入ください。（メール・FAX・郵送）		
このイベントについて どこで知りましたか？	<input type="checkbox"/> (あてはまるものに○をつけてください) <input type="checkbox"/> HP・チラシ・Facebook・知人の誘い・その他（ ）		

FAX：052-735-5269